

やまもり通信 1 vol.65

あけましておめでとうございます。

2021年、新しい1年が始まります。
本年もどうぞよろしくお願いたします。



【加子母の風景】法禅寺の前お地藏さん、雪が頭にも積もっていますし。



やまもり
yamamori

本間希代子 絵描き・イラストレーター 名古屋生まれ。加子母に移住して24年目。古楽器奏者の夫と娘と日々バタバタと加子母ライフを楽しんでいます。アトリエ玉手箱 <http://febako.jp>

2021年
新しい年を迎えました。
私は、年々です。
年々で加子母へ来て、
次の年々で夫と出会い
さて、今年も、どんな変化が
あるのだろうか。ないのだろうか。
昨年は、身内を数人失くし、
画家だった伯母のアトリエ整理を
しながら、想うこと、考えることが
たくさんありました。
コロナは続いていますが、自分にできることを
しっかり、根をはってやっていく1年に
したいです。



OKBひだ高山水素ステーション
2020年1月に開所した「清流パワーエナジーひだ高山水素ステーション」の命名権を取得し、「OKBひだ高山水素ステーション」と命名しました。OKBは燃料電池車・水素ステーションの普及を通じて岐阜県次世代エネルギービジョンの実現を応援します。目指すは、「環境にとっても優しい」水素社会の実現！「OKB」の冠が付いた水素ステーションは2カ所目となります。

OKB 大垣共立銀行

彩都やまもり ひとりと日記

2020年最後のやまもり市

12/5(土)、12/6(日)に今年最後の「やまもり市」を開催しました。両日ともに快晴で多くの方が立ち寄ってくれました。秋限定の「栗きんとん」も最後の販売ということで食べ比べに6種類すべて買ってくださった方もたくさんいました！定番の朴葉寿司やよもぎ大福もリピーターの方が増え、「美味しかった」と言ってくださるのがとてもうれしいです！
彩輝館ギャラリー内「岐阜の味覚を楽しむ」でも岐阜の特産品をお取り寄せして販売していたので岐阜の味覚をより楽しんでいただけたかと思えます。



下：お客様からの提供写真

また、ミニワークショップ「東濃ひのきのかんなくずでつくるクリスマスリース・しめ縄づくり」も同時開催！東濃ひのきのいい香りに包まれながら、それぞれオリジナルの作品をつくりました。みなさん和我あいあいと楽しそうに取り組みされていて、できた作品を嬉しそうに持ち帰ってくださり、さっそくおうちに飾りました！と写真もいただきました♡
1月は「やまもり市」の開催はありません。また2月以降、お会いできるのを楽しみにしております！

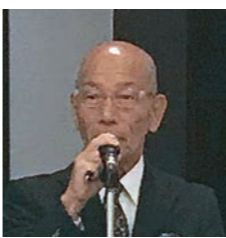
謹賀新年

あけましておめでとうございませう。
彩都やまもりは今年も様々なイベント・活動を通して岐阜県と関西を結ぶ橋渡しをしていきたいと思っております。2021年を迎えるにあたりまして、岐阜県庁および各岐阜県人会代表からご挨拶をいただいておりますので、ご紹介いたします。



岐阜県商工労働部長
崎浦良典 様

あけましておめでとうございませう。
昨年は、コロナ禍における新たな生活様式を実践されながら、会員の皆さまそれぞれのお立場から「清流の国ぎふ」の魅力をPRしていただきありがとうございます。
本年は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえつつ、東京オリンピック・パラリンピックの開催等を絶好の機会と捉え、岐阜の魅力発信に取り組みまいりますので、引き続きご高配賜れば幸いに存じます。
末筆ながら、新型コロナウイルスの早期の収束とともに、本年も皆様のご健勝とご多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。



関西岐阜県人会連合会会長代行
徳田 昭憲 様

あけましておめでとうございませう。
昨年は新型コロナウイルスの感染拡大で東京オリンピック・パラリンピックの延期など、我々がこれまでに経験したことのない大変厳しい1年でした。「人とのふれあい、交流」を活動のベースとする連合会も、大阪県人会120年、関西県人会連合会

10年の合同設立記念式典の延期など予定していたイベントの大幅な見直しを迫られるなど試練の1年でした。
しかし見方を変えればこの大変な時こそ、連合会の活動の「意義や意味」を改めて考え直す、見つめ直す好機とも言えます。
今年、大阪県人会も関西県人会も役員改選期になり、次世代に繋ぐ持続可能な組織に向けた体制固めを行う重要な年になります。「ウイズコロナ時代」にふさわしい連合会のあり方を皆さんと一緒に作りあげたいと思います。本年が皆様にとって素晴らしい1年となることを祈念して年頭の挨拶とさせていただきます。



大阪岐阜県人会会長
寺岡龍彦 様

あけましておめでとうございませう。
昨年は新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るう中、ウイズコロナ、ニューノーマルなどの生活様式や働き方の変化への対応が求められる年となりました。
そんな中、関西岐阜県人会10周年と大阪岐阜県人会120周年の記念の年でしたが、新型コロナウイルスの影響を受け、7月予定の記念式典は延期になりました。また関西岐阜県人会連合会の会長を担っていただいていた大垣共立銀行の土屋会長が逝去されるなど、県人会としては残念な年になりました。
今年、関西岐阜県人会連合会・大阪岐阜県人会の両記念大会を開催できる事を願いながら、新年のご挨拶とさせていただきます。



神戸岐阜県人会会長
高野 文男 様

あけましておめでとうございませう。
昨年は歴史に残る大変な年でした、土屋連合会会長も犠牲になられました、ご冥福をお祈りいたします。世界の製薬会社が競ってワクチンの開発を進め希望が持てるようになりました。我が国はいち早く政府が確保に動いて予防接種が受けられる模様です、期待いたします。嬉しい

こちら 彩都やまもりです

〈今月のギャラリー展示〉 彩輝館ギャラリー

「岐阜の器と地酒でほろ酔い気分」を案内しています。

日本有数の地酒の産地、岐阜の地酒と器を各地から集めました。多治見や土岐の美濃焼はもちろん、高山の飛騨春慶、大垣の木柵、御嵩ガラス工房のガラス酒器なども並びます。そのほかにも、地域で活動されている窯グループ「遊水窯」の皆さんにもご協力いただき、呑みたい器が勢ぞろいします。

【期間】 令和2年12月16日(水)～令和3年2月1日(月)

《岐阜の地酒 豆知識『岐阜の日本酒の特徴』》

地酒の産地として有名な岐阜県内には実に50余の酒蔵が存在します。岐阜県の酒造りの歴史は古く、酒蔵のうち半数近くが江戸時代に創業した老舗で、100年以上続く酒蔵も8割以上にのぼります。

岐阜の地酒の特徴は北アルプスがもたらす「清らかな水」とその水で作られた「岐阜の米」。

岐阜県は北アルプスや恵那山などの山々に囲まれ、その雪解け水が長良川や木曾川、揖斐川といった「木曾三川」に、その伏流水が各蔵元の井戸水となっておりおいしい岐阜のお酒を生み出しています。

また、岐阜のお酒造りによく使われているお米といえば「ひだほまれ」です。大粒でたんぱく質が少なく、「ひだほまれ」を使った酒は、甘・辛・酸・渋・苦の五味のバランスが良いのが特徴です。

秋に収穫された新米を使って日本酒が造られ、初めて絞られるのがほしい12月から翌年1月までの冬の期間。「しぼりたて」が



味わえるのはこの時期ならではの「冬の醸年味」といえますね。岐阜県内には酒蔵見学や試飲のできる蔵元もたくさんありますので、機会があればぜひお好みの地酒を探しに蔵元巡りをしてみてください。

●彩都やまもりでは今年も様々なイベントを開催します。【申込・お問合せ】彩都やまもり(TEL:072-739-6046)

新型コロナウイルス感染防止策をとりながら開催を予定しています。感染拡大の影響で中止や変更になる場合もありますので予めご了承ください。

《1月のイベント》

◇彩都やまもりの「書初め展」

日本の正月行事の一つ、「書初め」。今年一年の抱負や目標を書いてみませんか。書いていただいた作品はギャラリー内で飾らせていただきます。

1月7日(木)～15日(金)

【場所】彩輝館ギャラリー内

◇岐阜の節分「鬼めくり」の札を作ろう!

加子母地方で今でも残る節分行事「鬼めくり」。彩都やまもりでも始めて4回目。今年も節分に向けて「鬼めくり」の札作りに参加しませんか?

1月17日(日)～29日(月)

【場所】彩輝館ギャラリー



去年の様子から

◇「鬼めくり」

節分の日、各家庭の扉に鬼除けとして飾られる「鬼札」。子供たちは「鬼札」を取りに(めくり)廻って翌日その数を競うとか。あなたも「鬼めくり」を体験しにお越しください!

1月30日(土)～2月3日(水)



上：昨年の鬼めくりの様子
下：ウッドアロマディヒューザーのサンプル

《2月のイベント予告》

◇「やまもり市」

2021年最初の「やまもり市」。朴葉寿司をはじめ東濃ひのきの木工品などスタッフおすすめの商品を数量限定で販売します。木工広場では「無垢材で作るウッドアロマディヒューザー」のワークショップを開催予定です。

2月5日(土)、6日(日) 9:30～15:00頃まで

【場所】彩都やまもり敷地内

※各イベントの中止や変更など最新情報は随時彩都やまもりHP (<https://yamamori.site>) や facebook でご確認ください。



関西岐阜企業交流会(いちい会)会長
中島紀子 様

あけましておめでとうございませう。
コロナウイルスは年を越して今年も世界中の人の動きを止めてしまいうだ。
人が動かなければ経済も動かない。この状態の中でどのように商売をやっていくか。どうしようもないと思う。だからコロナを止めなければならぬ。世界中の人を全て検査して保菌者を確定し、隔離し、拡大を止めて、患者を治す。これしかない。こんな簡単なことを何故やらないのか。どれだけお金が掛かろうがこれを完璧に実行するしかないと思う。ワクチンの開発を急いで、出来損ないのワクチンの副作用で死にたくない。

話題は前事務局長の鷺見さんが下呂市の市会議員になられたことです。会員の皆様が下呂を訪れた際には是非お声がけされてはいかがでしょうか。
この度の地球規模の厄災がせめて、この夏には収束に向かい、平穏な生活に戻れるよう、また会員の皆様方がコロナに負けることなく過ごされたいことを、祈念申し上げます。



京都岐阜県人会会長
桂川工 様

あけましておめでとうございませう。
新型コロナウイルスの世界での感染が再び拡大しており、今後も企業の倒産や失業者が増えることが予想されます。
昨年は、京都岐阜県人会でも様々な行事が中止になりました。さらに、関西岐阜県人会会長で大垣共立銀行会長の土屋嶋さんが逝去されました。
今年、関西岐阜県人会10周年、大阪県人会120周年の記念式典を行えるよう3県人会力を合わせて頑張ります。また2022年は京都岐阜県人会も120周年を迎えます。何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消されることを祈り、本年もよろしくお願いたします。